

関東三十六不動勤行式

- この色の文字部分は読みません。
- 二人以上で読む場合は、
頭と書いてある部分は一人が読み、
同から全員で一緒に読みます。
- 丁は金を打つ場所です。
- 二丁は二度金を打ちます。

先懺悔文

我^頭昔^が所^{しやく}造^く諸^{しよ}悪^あ業^{くごう}
皆^同由^{かい}無^{ゆう}始^む貪^し瞋^{とん}癡^{じんち}
從^{じゆう}身^{しん}語^ご意^い之^し所^{しよ}生^{しよう}
一^{いっ}切^{さい}我^が今^{こん}皆^{かい}懺^{さん}悔^げ

次開經偈

無上甚深微妙法

百千萬劫難遭遇

我今見聞得受持

願解如來真實義

次般若心經

摩訶般若波羅蜜多心經

同かんじざいぼーさつぎょうじんはんにはらみつた
觀自在菩薩。行深般若波羅蜜多

時。照見五蘊皆空。度一切苦厄。

舍利子。色不異空。空不異色。色

即是空。空即是色。受想行識亦

復如是。舍利子。是諸法。空相。

不生不滅。不垢不淨。不增不減。

是故空中。無色。無受想行識。

無眼耳鼻舌身意。無色聲香味觸

法。無眼界。乃至無意識界。無無
明。亦無無明盡。乃至無老死。亦
無老死盡。無苦集滅道。無智亦
無得。以無所得故。菩提薩埵。依

般若波羅蜜多故。心無罣礙。無罣
礙故。無有恐怖。遠離一切顛倒夢
想。究竟涅槃。三世諸佛。依般若
波羅蜜多故。得阿耨多羅三藐三

菩提。故知般若波羅蜜多。是大神
咒。是大明咒。是無上咒。是無等
咒。能除一切苦。真實不虛。故
說般若波羅蜜多咒。即說咒曰。

羯諦羯諦。波羅羯諦。波羅僧羯
諦。菩提薩婆呵。般若心經

次不動經

佛說聖不動經

同
その時大會にひとりの明王あり。

この大明王は大威力あり。大悲の

徳の故に青黒の形を現じ。大定の

徳の故に金剛石に座し。大智慧

の故に大火焰を現じ。大智の剣を

とつて貧瞋癡を害し。三昧の索

を持つて難伏の者を縛す。無相の

法身虚空と同躰なれば。その住

処しよなし。但ただし衆生しゆじやう心想しんそうの中に住じゆう
したもう。衆生しゆじやうの意想いそう各々おのおの不同どう
なれば。衆生しゆじやうの意いに随したがつて而しかも
利益りやくをなし。求もとむる所ところを圓満えんまんせ

しめたもう。その時とき大會だいえにこの經きやうを
説ときたまえるを聞きき。皆みな大おおに歡喜かんぎ
し信受しんじゆ奉行ぶぎやうしき。佛説ぶつせつ聖不動經しやうどうきやう。

次不動咒

宗派により読み方が異なります。

随意数遍録り返します。

な顔ーま同くさーま同んだーば同さら
なん、せん同だまーか同ろし同や同ーな、
そ同わた同や同う同ん同た同ら同た同か同ん同ま同ん。

次一心祈願 身体健全など随意願い事を唱えます。

次回向文

願願がんに以此し功德くどく

普同ふ及ぎ於ゆう一切お

我等がとう與よ衆生しゅじよう

皆かい共ぐ成じよう佛道ぶつどう

二丁

この勤行式は個人の御修行の為提供するものです。

商業的複製および配布を禁じます。

平成二十三年八月九日開版

関東三十六不動霊場会